

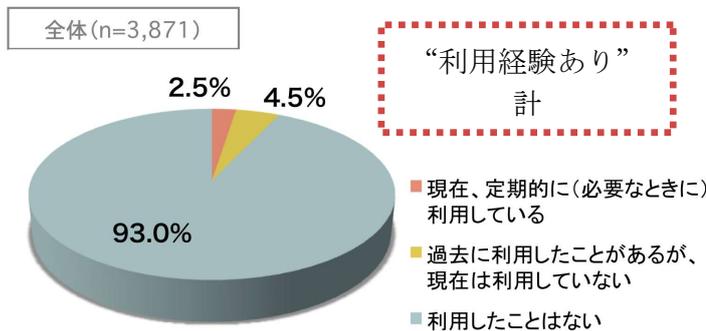
年末だから気になる「家事代行」、女性では半数近くが“利用してみたい”

～利用したくない理由は女性では4割が「他人を家の中に入れてたくないから」～

国内1,300社超が利用する日用品流通の情報基盤を運営する株式会社プラネット（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田上正勝）は、消費財や暮らしにまつわるトピックスをお届けする『Fromプラネット』の第99号として、家事代行に関する意識調査の結果をご紹介します。バックナンバー https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html

■ “年末に利用したい”トップ3はレンジフード・浴室・エアコンの〇〇〇

表1 「あなたの自宅では有料の『家事代行サービス』を利用したことがありますか」についての回答



調査機関：インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ『DIMSDRIVE』実施のアンケート「家事代行」。
期間：2018年10月26日～11月9日、DIMSDRIVE モニター3,871人が回答。表2～表7、エピソードも同アンケートです。

表2 「今後、有料の『家事代行サービス』を利用したいですか」についての回答

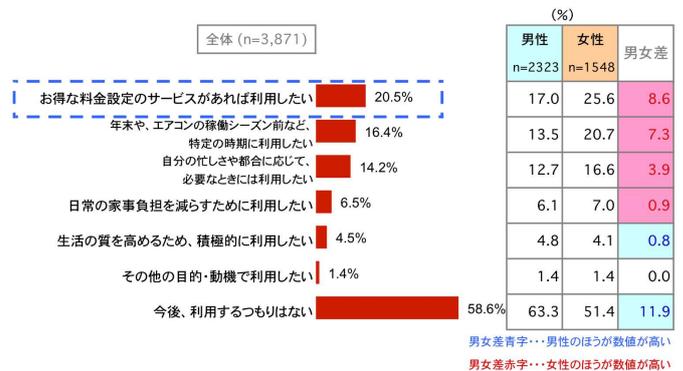
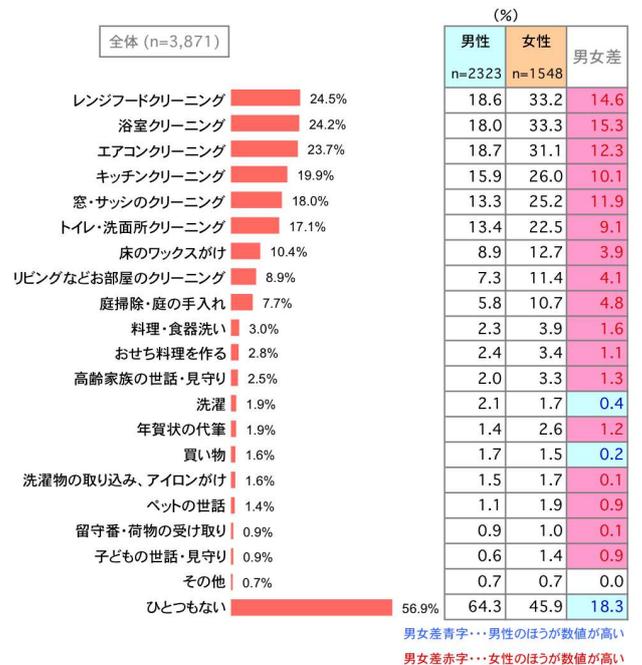


表3 「年末に向けて有料の『家事代行サービス』で利用してみたい家事はありますか」についての回答



12月に入ると気になってくる、年末の大掃除。最近は有料の家事代行サービスを利用する人もいるかもしれません。今回は、家事代行についてアンケートを行い、利用経験の有無や今後の利用意向、他人に頼みたくない家事などをまとめました。

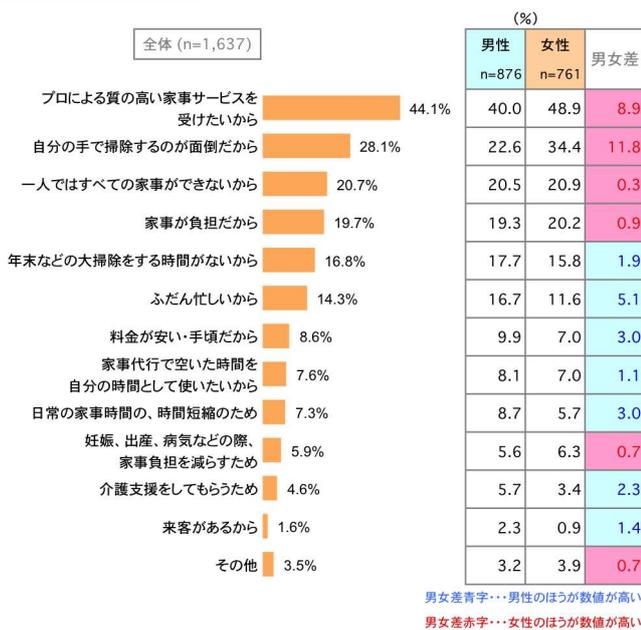
まずは、有料の家事代行サービスの利用経験について聞きました(表1)。すると、「利用したことはない」が最も多く93.0%。「現在、定期的に(必要に応じて)利用している」2.5%、「過去に利用したことがあるが、現在は利用していない」4.5%を合わせた“利用経験あり”計は7.0%。大半の人は家事代行サービスの利用経験がないことがわかりました。

しかし、家事代行サービスを利用したいかどうか、今後の利用意向を聞いたところ(表2)と、「お得な料金設定のサービスがあれば利用したい」が20.5%。男女別に見ると、女性では25.6%と、4人に1人が回答していました。利用経験者はまだ少数でも、料金さえ見合うなら利用してみたい女性は少なくないようです。「今後、利用するつもりはない」は58.6%ですが、女性では51.4%とさらに低く、逆算すると48.6%。半数近くが何らかの形で利用してみたいと考えていることになります。

さらに、年末に向けて、家事代行サービスで利用してみたい家事は何かを尋ねました(表3)。トップ3は「レンジフードクリーニング」「浴室クリーニング」「エアコンクリーニング」。個人では十分には手が行き届きにくいと思われる箇所のクリーニングが僅差で並びました。男女差に注目すると、ほとんどの項目で女性が男性を上回っていました。特に上位2項目は、女性では33%を超え、3人に1人となっています。年末には、ふだん掃除しにくい「レンジフード」や「浴室」も、できればプロの手を借りて徹底的にきれいにしたいというのが、家事を担う女性の願望なのかもしれません。

■ 家事代行で空いた時間を自分のために使いたいのは何十代？

表4 「有料の『家事代行サービス』を利用したきっかけ、あるいは今後利用したい理由は何ですか」
についての回答



《 性年代別(抜粋) 》

	合計	プロによる質の高い家事サービスを 受けたいから	自分の手で掃除するのが面倒だから	ふだん忙しいから	家事代行で空いた時間を自分の時間として使いたいから	日常の家事時間の、時間短縮のため
全体	1637	44.1	28.1	14.3	7.6	7.3
男性-20代	55	25.5	16.4	23.6	9.1	20.0
男性-30代	48	29.2	27.1	29.2	14.6	20.8
男性-40代	161	39.1	21.1	27.3	11.2	13.0
男性-50代	287	40.4	21.3	18.1	7.3	5.9
男性-60代	207	44.9	26.6	9.2	8.2	6.3
男性-70代以上	118	42.4	22.0	3.4	2.5	3.4
女性-20代	83	33.7	32.5	15.7	10.8	3.6
女性-30代	77	46.8	39.0	19.5	15.6	11.7
女性-40代	207	46.4	41.1	13.5	5.3	7.7
女性-50代	245	53.1	33.1	8.6	4.5	4.9
女性-60代	101	54.5	26.7	9.9	7.9	2.0
女性-70代以上	48	56.3	25.0	2.1	4.2	2.1

全体 +10% +5% -5% -10% (%)

家事代行サービスの利用経験者、または利用意向のある人に、利用したきっかけや利用したい理由を聞きました(表4)。最も高かったのは「プロによる質の高い家事サービスを受けたいから」44.1%、次いで、「自分の手で掃除するのが面倒だから」28.1%でした。この2つは、「家事が負担だから」19.7%、「ふだん忙しいから」14.3%など、日常の家事負担の軽減に関する項目を大きく上回り、自分では行き届かない部分にプロの手を借りたいというのが動機の第一であることがわかります。男女別に見ると、上位2項目は特に女性で高くなっていました。

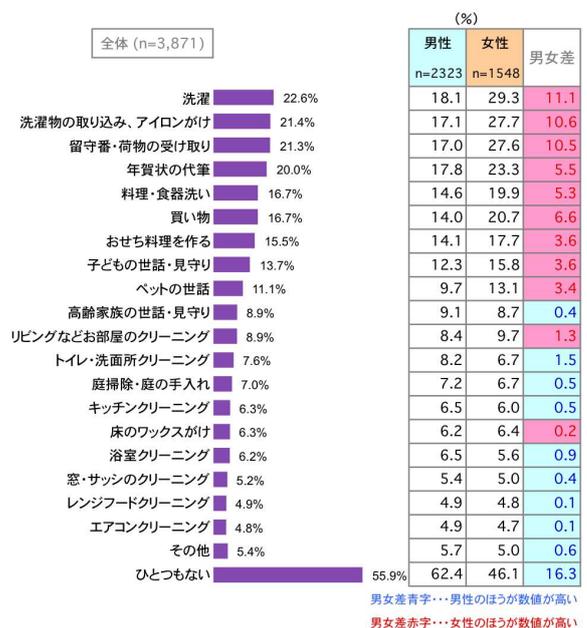
さらに性年代別では、「プロによる質の高い家事サービスを受けたいから」が女性の50代以上で高いのに対し、「自分の手で掃除するのが面倒だから」は女性の30代・40代で高く、同じ女性でも年代によって微妙な違いが見られました。一方で、「ふだん忙しいから」は男性の30代・40代で、「日常の家事時間の、時間短縮のため」は、男性の20代・30代で高い傾向が見られました。20代～40代の男性は忙しい日常の家事負担軽減のために、家事代行サービスを活用したい意向があるようです。「家事代行で空いた時間を自分の時間として使いたいから」が、男女ともに30代で飛び抜けて高くなっていたのも特徴的でした。

■ “他人には頼みたくない家事”1位は、女性の3割が選んだアレ

今度は、家事代行サービスを利用したくない家事、つまり“他人には頼みたくない家事”は何かを聞いてみました(表5)。すると、1位と2位に、「洗濯」「洗濯物の取り込み、アイロンがけ」が並びました。この2つは、女性が男性より10ポイント(以下、pt)以上高く、3割近くに達していました。女性は、自分の衣類を他人に見られたり触れられたりすることへの抵抗感がより強いと考えられます。3位の「留守番・荷物の受け取り」も、女性が男性を10.5pt上回っていました。留守宅を他人に預けることについても女性のほうが抵抗感があるようです。

男女差にさらに注目すると、9位までの項目はすべて女性が男性を上回り、反対に、10位以下の項目は男女の間にわずかな差しかありませんでした。10位以下の項目は「クリーニング」(掃除)がほとんど。「クリーニング」は、プロに頼んだほうが効率的だったり、自分で掃除するのが面倒だったりするため、他人に頼むことへの抵抗感が低いと考えられそうです。

表5 「有料の『家事代行サービス』では頼みたくない家事はありますか」
についての回答



■ 女性では4割が「他人を家の中に入れたくない」

有料の家事代行サービスを利用したことがなく、かつ今後も利用するつもりがない人に、その理由を聞きました(表6)。やはり最も高かったのは、「費用がかかるから、料金が安いから」73.3%で圧倒的1位。誰も納得の結果ではないかと思えます。

次いで、2位が「他人を家の中に入れたくないから」35.4%。この項目は、男女別で女性が男性を8.6ptも上回り、女性では41.2%と4割を超えていました。さらに女性では、全体で3位と4位の「自分、家族の家事に満足しているから」「家事は家族ですべきだと思うから」を抑え、「汚れているのを見られるのが恥ずかしいから」が3位。男性に比べ、他人に家の中や汚れているところを見られることへの抵抗感がより強いことがわかります。

性年代別では、「他人を家の中に入れたくないから」は女性の40代・50代及び70代以上で45%を超えていました。一方で、「汚れているのを見られるのが恥ずかしいから」は、男女ともに、50代以上で低下していく傾向にありました。「汚れているのを見られるのが恥ずかしい」は40代以下のほうが高く、中高年齢層ほど、他人が家の中に入ることそのものへの抵抗感があるようです。実際に、若年層のほうが家の中が片付いていなくて汚いとも想像されます。「自分、家族の家事に満足しているから」は、男性では30代以下、女性では40代以下で急降下し、それと比例するように「汚れているのを見られるのが恥ずかしいから」が高くなっていました。

一方、「自分、家族の家事に満足しているから」と「家事は家族ですべきだと思うから」は、男性では70代以上、女性では60代以上で急上昇。「家事のやり方に自分なりのこだわりがあるから」にも同様の傾向が見られました。「家事歴」が長いほど、各家庭なりのやり方が出来あがり、自分の家事への満足度も上がっているのかもしれませんが。

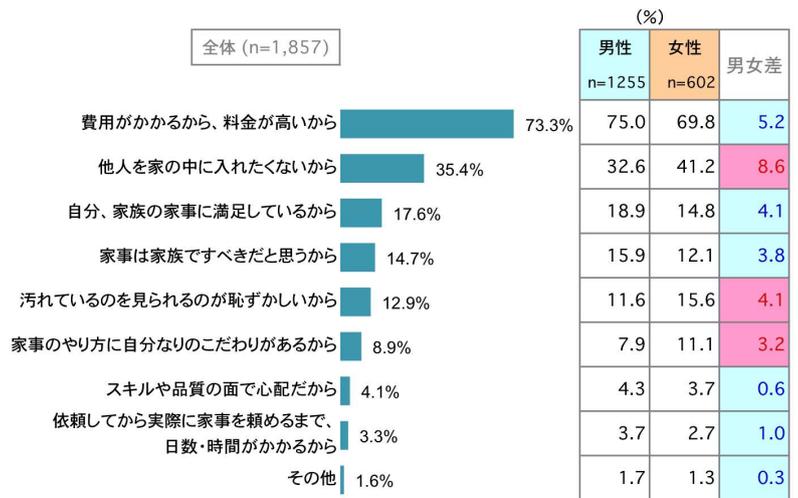
■ 他人を入れたくない場所…寝室・自分の部屋・居間に続く男性の4位は？

家事代行サービスを利用したくない理由の中で、費用や料金の項目に次いで多かった「他人を家の中に入れたくないから」。そこで、家の中で他人を入れたくない場所はどこかを聞いてみました(表7)。

最も高かったのは「寝室」で、35.9%。「自分の部屋」の32.1%が続きました。やはりプライベートスペースには、他人に入れたくないと思う人が多いようです。次いで、「居間・リビング」、「台所・ダイニングルーム」。家族のスペースにも、他人にはあまり入ってきてほしくないことがうかがえました。男女差に注目すると、上位の項目はほとんど女性が男性を上回っています。男女差が最も大きかったのは「寝室」の9.4pt差、次いで「クローゼット」の7.5pt差でした。「クローゼット」は全体では8位ですが、女性では6位にアップしています。

女性のほうが高い項目が並ぶ中であって、「配偶者・パートナーの部屋」は、男性のほうが高くなっているのも興味深いところです。女性では「台所・ダイニングルーム」「風呂」「クローゼット」「トイレ」を下回る8位ですが、男性では「居間・リビング」に次ぐ4位と大幅アップ。男性と女性、それぞれの心理がどのようなものなのか気になります。

表6「有料の『家事代行サービス』を利用したことがなく、今後も利用したくない理由は何ですか」についての回答



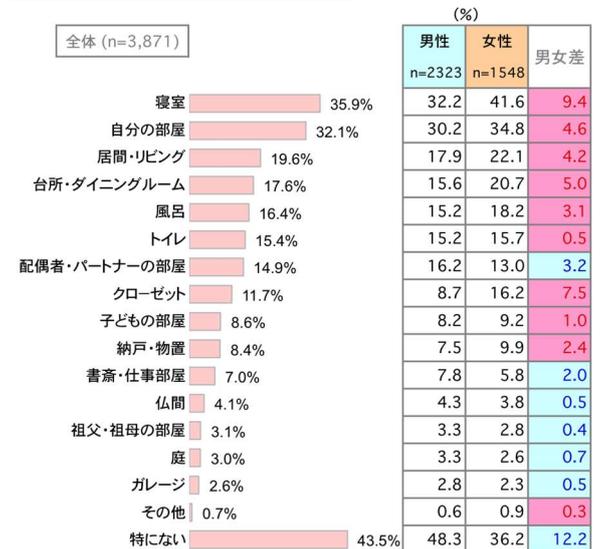
男女差青字…男性のほうが数値が高い
男女差赤字…女性のほうが数値が高い

《 性年代別 》

	合計	費用がかかるから、料金が安いから	他人を家の中に入れたくないから	自分、家族の家事に満足しているから	家事は家族ですべきだと思うから	汚れているのを見られるのが恥ずかしいから	家事のやり方に自分なりのこだわりがあるから	スキルや品質の面で心配だから	依頼してから実際に家事を頼めるまで、日数・時間がかかるから
全体	1857	73.3	35.4	17.6	14.7	12.9	8.9	4.1	3.3
男性-20代	85	69.4	32.9	9.4	14.1	15.3	7.1	1.2	8.2
男性-30代	73	67.1	28.8	5.5	9.6	30.1	1.4	1.4	0.0
男性-40代	235	78.3	30.2	12.8	9.4	14.0	6.4	3.4	3.4
男性-50代	357	76.2	33.1	13.4	11.8	10.4	6.2	3.6	3.1
男性-60代	304	78.3	33.9	20.4	16.4	9.9	8.9	5.9	3.9
男性-70代以上	201	69.2	33.8	42.3	33.3	5.0	13.9	6.5	4.0
女性-20代	84	61.9	39.3	11.9	17.9	14.3	8.3	3.6	3.6
女性-30代	83	74.7	30.1	6.0	3.6	18.1	6.0	3.6	2.4
女性-40代	164	73.8	45.1	6.1	7.9	19.5	5.5	3.0	2.4
女性-50代	154	76.0	45.5	18.8	8.4	13.6	12.3	3.2	1.9
女性-60代	87	63.2	36.8	28.7	21.8	12.6	21.8	3.4	3.4
女性-70代以上	30	43.3	46.7	33.3	33.3	10.0	26.7	10.0	3.3

全体 +10% +5% -5% -10% (%)

表7「家の中で、他人を入れたくない場所がありますか」についての回答



男女差青字…男性のほうが数値が高い
男女差赤字…女性のほうが数値が高い

■ 利用したい？ したくない？…家事代行サービスについて聞きました

最後に、家事・家事代行サービスに対する意見や考えを聞きました。やはり、キッチンの油污れやカビ取りなど、プロのスキルに期待を寄せる回答が多く見られました。また、「汚れへのストレスを軽減したい」「たまにリセットしたい」など、プロの手を借りて日頃の負担を軽くしたいという声もありました。「家事は家族でするもの」という意見は幅広い年代から寄せられましたが、加齢により体力の衰えを実感するにつれて「お金で解決できる部分は利用したい」と考える人も増えるようです。あなたも年末の大掃除の選択肢に、有料の家事代行サービスを加えてみてはいかがでしょうか。

【やっぱり、プロに頼みたい】

- エアコン・レンジフードの掃除は自分でやるより業者に任せたいほう短時間で確実にきれいになるので、費用対効果は高いと思い、定期的をお願いしている。(女性・50代)
- 古いマンションでカビに悩まされているので、カビ除去をお願いしたいです。自分の力では、もう限界…トイレ・玄関・洗面所・浴室のカビがきれいさっぱり消去されるのが、今の夢です！(女性・50代)

【お得な料金設定があれば…】

- 週6で働いているので、安いパックセットなどがあれば試してみたいです。(女性・50代)
- 引越し業者のようにいろいろなプラン（たとえば、依頼者本人も一緒にやる、汚れのひどいところは代行で後の拭き上げは依頼者など）があって、料金を選べたりしたらいいと思う。(男性・40代)

【“リセット”したい】

- 自分の掃除では限界があるので、家事代行サービスを利用して汚れへのストレスを軽減したい。(女性・20代)
- 日頃仕事が忙しく、手が回らないところが多いので、プロの仕事でたまにリセットしたい。(女性・40代)
- 年に一度プロに隅々まで大掃除してもらいスッキリしたい。日々の掃除が少し気楽になるから。(女性・40代)

【他人に頼むより、ロボットがいい!?】

- 知らない人が家の中に入ることは気を遣うので、かえって疲れると思います。(女性・30代)
- 家事代行サービスを頼むために、まず自宅を片付けなければとってしまう。(女性・40代)
- もう少しAIが進んでいけば、家事代行サービスをロボットにしてほしい。(女性・50代)

【家族ですべき…?】

- お金を払って家事をしてもらうことへの後ろめたさがまだある。(女性・20代)
- 自分は利用したいが、夫は家事は家族でするものだと思っているので、認めてくれない。男性にはそのような古い考えの人がまだまだ多いと思うので、男性に理解してもらえそうな広報をしてほしい。(女性・50代)
- 家事全般に気を配って工夫することは脳にも体力維持にもいい。他人まかせにしたくない。(女性・70代以上)

【体力的に難しくなったら…】

- 体力的にしんどい年齢になりつつあるので、お金で解決できる部分は利用したいと思う。(男性・60代)
- 高いところの窓ガラス清掃などは頼みたい。最近は脚立に乗ることもこわくなった。(女性・70代以上)
- 今は必要がない！ 今後、夫婦ともに体に不自由ができればお願いせざるをえないかも…。(男性・70代以上)

株式会社プラネットとは <https://www.planet-van.co.jp/>

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラ運営で支えている上場企業(証券コード2391)です。

From プラネットとは https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html

株式会社プラネットが発信しているニュースレターです。消費財や暮らしに関する旬なトピックスなどをご紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

(感想や取り上げてほしいテーマなどもお寄せください。
今リリースに掲載していない結果や属性データもご紹介できます)

株式会社プラネット 広報部(角田、河合)

Tel : 03-6432-0482 / E-mail : koho-pr@planet-van.co.jp